

平成 2 7 年度事業報告書

平成 2 7 年度事業は、平成 2 5 年 4 月 1 日付の一般社団法人移行に伴い、関係法令（「整備法施行規則」第 3 3 条第 3 項及び「整備法施行規則」第 2 5 条第 1 0 号）に基づく、確定した公益目的財産額は、1 0 1, 6 9 9, 3 7 2 円、完了予定年月日は、平成 3 1 年 3 月 3 1 日であり、そのため、後述の第 3 の公益目的支出計画実施事業の推進及びダイアパ一事業の衛生基準の適正な確保などに関する事項を重点として事業の推進を図った。

第 I 会員に関する事項

1. 会員の異動状況

(平成 2 8 年 3 月 3 1 日現在)

区 分	2 6 年度末	2 7 年度中		2 7 年度末
		入 会	退 会	
正 会 員	9 1	0	2	8 9
賛助会員	1 7	0	0	1 7
計	1 0 8	0	0	1 0 6

正会員の退会：【27. 11. 30 付で任意退会(定款 9 条)】 有限会社 西脇蒲團店

【28. 3. 31 付で任意退会(定款 9 条)】 株式会社 同 仁 社

2. 正会員 支部別・都道府県別 入会状況

(平成 2 8 年 3 月 3 1 日現在)

支部名	都道府県名	支部名	都道府県名
北海道(6)	北海道(6)	近畿(7)	京都(1) 大阪(2) 兵庫(3) 和歌山(1)
東北(15)	青森(3) 岩手(3) 宮城(4) 秋田(1) 山形(1) 福島(3)	中国(12)	鳥取(1) 島根(1) 岡山(6) 広島(3) 山口(1)
関東甲信越 (22)	茨城(1) 栃木(1) 埼玉(5) 千葉(1) 東京(6) 神奈川(4) 新潟(3) 長野(1)	四国(6)	徳島(1) 香川(1) 愛媛(3) 高知(1)
		九州(9)	福岡(3) 佐賀(1) 宮崎(1) 鹿児島(3) 沖縄(1)
東海北陸 (12)	富山(2) 石川(1) 静岡(3) 愛知(6)	計	8 9
会員不在県	群馬、山梨、岐阜、福井、三重、滋賀、奈良、長崎、熊本、大分(10県)		

3. 賛助会員 本社所在地別 入会状況 (平成28年3月31日現在)

地区名	本社所在地県名	地区名	本社所在地県名
関東 (8)	埼玉 (1) 東京 (6) 神奈川 (1)	近畿 (5)	大阪 (5)
東海 (3)	愛知 (3)	九州 (1)	福岡 (1)
		計	17

第Ⅱ 役員に関する事項

1. 定数及び現在数 (平成28年3月31日現在)

区 分	定 数	現在数	任 期
理 事	10人以上15人以内	13人	平成26年6月11日 ～平成28年6月20日
監 事	2人	2人	

2. 役員会の構成と現任者氏名 (順不同・敬称略) (平成28年3月31日現在)

理 事 長	副理事長 (支部長兼務) (定数2人)	専務理事 (支部長兼務)	常務理事 (支部長兼務) (定数8人)	理 事	監 事
榛葉紀久雄	高江智和理 (北海道)	佐藤 哲也 (関東甲信越)	柳原 正俊 (東北)	東 純 生 (正会員)	唐沢 昌敬 (会計士)
			長谷川正親 (東海北陸)	佐々田和男 塩 出 攻 三 科 隆 (以上賛助会員)	飯塚 素行 (税理士)
			服部 真也 (近畿)		
			大野 博之 (中国)		
			植松 浩伸 (四国)		
			松山 俊博 (九州)		
1人	1人	1人	6人	4人	2人

第Ⅲ 公益目的支出計画実施事業の推進に関する事項

1. 「貸おむつに関する厚生労働省ガイドライン」の普及事業

平成27年度事業計画に基づき、会員各社等において生産されている貸おむつの衛生状態を把握確認するための「貸おむつ細菌検査事業」及び会員各事業所の貸おむつ洗濯工場の衛生基準の確認点検のための「自主点検委員による衛生基準自主点検調査（隔年事業）」について、当振興会役員も参画した拡大技術調査研究委員会において検討作成した各事業の実施要領等により、次のとおり実施した。

(1) 貸おむつ細菌検査事業の実施

会員各社等において生産されている貸おむつについて、夏季・冬季の2回細菌検査を実施した。

平成27年7月14日付け日ダ振発第14号及び平成28年1月18日付け日ダ振発第42号通知「平成27年度貸おむつの官能検査及び細菌検査の実施について」の「平成27年度（夏季）・（冬季）おむつの官能検査・細菌検査実施要領」に基づき、検査日を夏季は8月3日（月）～同5日（水）、冬季は2月1日（月）～同3日（水）と定め全国一斉に実施した。

検査は、（公社）日本食品衛生協会食品衛生研究所に委託して実施した。

なお、技術調査研究委員会からの要請に基づき、前年同様、セレウス菌の自主的な追加検査を夏季の細菌検査において実施した。

検査費用は、前年同様、会員が委託する非会員工場分も含め全てを本部で負担した。

なお、非会員へ委託している場合は、当該委託先に対し、本検査への積極的な受検の勧奨を要請するなどして実施した。

○平成27年度の支部別検査状況は、次表のとおりである。

区 分	受検対象 会 員 数		受検数		合格数		再検査数		再検査 不合格	
	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季	夏季	冬季
北海道	4	4	5	5	5	4	0	1	0	0
東 北	12	12	16	16	16	16	0	0	0	0
関東甲信越	8	8	15	15	15	15	0	0	0	0
東海北陸	6	6	9	9	7	9	2	0	0	0
近 畿	4	4	5	5	3	4	2	1	1	0
中 国	9	9	8	8	7	8	1	0	0	0
四 国	5	5	5	5	4	5	1	0	0	0
九 州	6	6	9	9	9	9	0	1	0	0
計	54	54	72	72	66	69	6	3	1	0
前年度	54	54	73	72	68	71	5	1	0	0

- 注１． 受検対象会員数：自社工場（全委託生産の会員を除く。）
- 注２． 会員数と受検数の差異は、「１社の複数工場数＋非会員数」である。
- 注３． 再検査の内訳：夏季は一般細菌と異臭、冬季は黄色ブドウ球菌と変色・異臭である。
- 注４． 平成２７年度夏季検査において、セレウス菌が全国４工場で検出された。

(２) 自主点検委員による衛生基準自主点検調査の実施（隔年事業）

ア 自主点検事業の実施に当たっての協力要請

平成２７年８月１８日付けで支部長・正会員に対し、理事長名通知「平成２７年度ダイアパー衛生基準自主点検調査事業(第９回)の実施について」をもって、自主点検調査の円滑な実施について協力要請をした。

また同通知では、正会員に対して、点検委員以外の者でも技術講習会の受講申込を受け付ける旨の案内を行った。

イ 点検委員の委嘱と点検委員技術講習会の開催

平成２７年９月１４日、ホテルグランドヒル市ヶ谷において、「点検委員技術講習会」を開催した。同講習会開講に先立ち、各支部から提出された点検委員推薦名簿（４２名：再任２７名・新任１５名）に基づき、９月１４日付で、点検委員に委嘱状（委嘱期間：９月１４日から点検業務完了の日まで）を交付した。

受講者は、点検委員が３６名、点検委員以外からは、４名の参加があった。

ウ 点検委員技術講習会 プログラム （別紙）

エ 点検委員による自主点検調査の実施

実施期間中に、全国５７工場を対象に、各支部の点検チームにより、次の表のとおり実施された。

○ 平成２７年度自主点検実施状況

支部名	実施期間 (実延べ日数)	委 員 (延べ人数)	点検数	支部名	実施期間 (実延べ日数)	委 員 (延べ人数)	点検数
北 海 道	10/27 (1 日)	3 名 (3 名)	3 工場	近 畿	10/1～11/5 (4 日)	9 名 (11 名)	5 工場
東 北	10/14～28 (5 日)	5 名 (10 名)	12 工場	中 国	10/14～23 (5 日)	4 名 (12 名)	7 工場
関東甲信越	10/14～21 (6 日)	6 名 (12 名)	10 工場	四 国	10/2～7 (3 日)	4 名 (6 名)	5 工場
東海北陸	10/14～15 (3 日)	7 名 (7 名)	6 工場	九 州	10/7～29 (4 日)	4 名 (12 名)	9 工場
				合 計	(実延べ日数) 31 日	42 名	57 工場

本自主点検調査においては、点検委員が書類審査、現地確認を行い、点検表の４５項目を「適は○」、「要改善は△」、「不適は×」の３区分により判定した。これを委員相互で確認し、連署・押印後、支部長経由にて本部に提出した。本部事務局において、１１月中に各点検表・調査付票の判定結果・算定数値について審査、照会等するなど全国集計し、理事長より技術調査研究委員会に対する総合評価を諮問するための関係資料として取纏めを行った。

また、数か所の施設の自主点検調査については、各支部の協力のもと、技術調査研究委員会委員の視察、助言などのため、同委員が同行して実施された。

オ 自主点検調査結果の総合評価

平成２７年１２月８日（火）、第２回拡大技術調査研究委員会を開催し、技術調査研究委員会に対し総合評価を諮問した。

同委員会においては、「不適の×」、「要改善の△」についての指摘内容、前回の点検結果の突き合せなど、公正かつ厳正に総合評価が行われた。

星数による成績評価は、下表のとおり「総合評価に係る判定基準」を適用し、最終的な個別審査を行った。

○ 総合評価に係る判定基準（技術調査研究委員会）

第 9 回 判 定 基 準		判 定	星 数
第 1 基準	第 2～第 4 基準		
すべて ○	すべて ○	秀	☆☆☆☆☆
△が 1 項目	△が 5 項目以内	優	☆☆☆☆
△が 2 項目	△が 1 0 項目以内 ×が 2 項目以内	良	☆☆☆
△が 3 項目	△が 1 5 項目以内 ×が 5 項目以内	不良	☆☆
△が 4 項目 ×が 1 項目以上	△が 1 6 項目以上 ×が 6 項目以上	不可	☆

なお、平成２７年１２月１７日付けで、技術調査研究委員会（鈴木益子委員長）より、次のとおり理事長あて答申があった。

平成27年12月17日

一般社団法人 日本ダイアパー事業振興会
理 事 長 榛 葉 紀 久 雄 様

一般社団法人日本ダイアパー事業振興会
技術調査研究委員会 委員長
鈴 木 益 子 ㊟

答 申 書

平成27年12月8日、貴職から諮問された平成27年度ダイアパー衛生基準自主点検調査の判定結果に基づく総合評価については、下記のとおり答申する。

記

1 総合評価の表示について

総合評価の結果は、別紙1の「平成27年度ダイアパー衛生基準自主点検調査事業実施要領に基づく総合評価に係る判定基準（平成25年度と同基準）」により、次表のとおり、星数及びその成績の段階順位により表示する。

星 数	成 績	摘 要
☆☆☆☆☆	秀	非常に良好で他の模範となる。
☆☆☆☆	優	良好である。
☆☆☆	良	普通である。
☆☆	不良	不良であり、改善を要する。
☆	不可	不良であり、より一層の改善を要する。

2 会員別の総合評価について

別紙2の「平成27年度自主点検調査総合評価一覧表（最終版）」のとおり。

3 総合評価を終えて

今回の総合評価を行うにあたり、点検委員から提出された「洗濯施設・衛生基準点検表」及び「点検調査付票」により、前回評価との検証を併せ行うとともに、客観的な算定数値によって判定の可否をチェックするなど、より公正かつ厳正な総合評価となるよう努めた。（別紙3「平成27年度自主点検調査「点検委員の評価判定とその指摘内容」に対する委員会の最終評価判定一覧表（最終版）」及び別紙4「平成27年度自主点検調

査点検項目別判定一覧表（最終版）」を参照）

その結果、第1衛生基準（細菌検査）の成績では「不適（×）」とされたものが1施設、3施設が「再検査で合格（△）」とされたものの、第2基準～第4基準の判定では、要改善事項の件数が12施設で35事項と前回（17施設44事項）より減少し、1施設で5事項以上となった施設数も3施設から1施設となっている。貸おむつに関する厚生労働省のガイドラインは、会員施設であろうと非会員施設であろうと適用されるものであることから非会員に業務委託をしている会員においては、当該ガイドラインの趣旨徹底に尽力すべきである。

総合評価の結果は、前回の平成25年度の実績（4ツ星以上が93%）より改善の傾向であり、最上位の5ツ星は42施設と全体の74%（前回：40施設で69%）を占めるなど全体の96%の施設が4ツ星以上に格付けされ、施設の衛生管理に対する意識の向上が定着してきたことがうかがえる。（別紙5「平成27年度支部別総合評価結果前回対比表」を参照）

今後、このような会員相互による自主点検調査方式による貸おむつ洗濯施設の評価認定制度が、会員はもとより社会的な信頼・評価を高めていくためにも、クリーニング師の有資格者等の貸おむつ洗濯施設の管理運営に関し十分な専門的知識と経験を有する点検委員による点検調査が望ましいこと、また、点検調査1チームは複数人とする必要から、点検委員以外の点検委員技術講習会への参加促進などによる人材の育成とともに、これらの点検委員による各支部間の相互乗り入れによる自主点検システム作りを進めることも今後の検討課題として提起して置きたい。

終わりに、「貸おむつに関する厚生労働省のガイドライン」による衛生管理を普及徹底していくためには、点検委員のみならず貸おむつ洗濯施設の従業者に対しても、技術研修・衛生実務講習会を継続的に開催するなど、引き続き、衛生知識等研鑽の機会を提供していく必要があることを提起し、答申とする。

（添付資料）

別紙1：「平成27年度ダイアパー衛生基準自主点検調査事業実施要領に基づく

総合評価に係る判定基準（平成25年度と同基準）」

別紙2：「平成27年度自主点検調査総合評価一覧表（最終版）」

別紙3：「平成27年度自主点検調査「点検委員の評価判定とその指摘内容」に対する委員会の最終評価判定一覧表（最終版）」

別紙4：「平成27年度自主点検調査点検項目別判定一覧表（最終版）」

別紙5：「平成27年度支部別総合評価結果前回対比表」

平成27年度 点検委員技術講習プログラム

(13:00～13:10)

1. 開会(兼開講式)挨拶及び委員委嘱状交付(代表者)

一般社団法人 日本ダイアパー事業振興会

理 事 塩 出 攻 氏

(13:10～13:40)

2. 特別講演

生活衛生行政におけるダイアパー事業の役割について

厚生労働省健康局生活衛生課課長補佐 高 田 朋 子 氏

3. 技術講習

(13:40～13:45)

- (1) 開講挨拶 技術調査研究委員会委員長 鈴木 益 子 氏

(13:45～14:45)

- (2) 安心・安全なダイアパー製品を提供するためには

技術調査研究委員会委員長 鈴木 益 子 氏

—— (休憩(15分)) ——

(15:00～16:00)

- (3) 平成27年度 ダイアパー洗濯施設・衛生基準点検のポイント について

技術調査研究委員会委員 中 川 順 一 氏

(16:00～16:40)

- (4) クリーニング業法と指定洗濯物の衛生について

技術調査研究委員会委員 大 坂 隆 氏

(16:40～17:00)

4. 質疑・閉会挨拶 技術調査研究委員会委員 大 神 弘 明 氏

(注) 当日、都合により、講師、時間割等について一部変更もあります。

(3) 技術調査研究委員会の設置運営

技術調査研究委員会は、27年度より当振興会の役員も参加した拡大技術調査研究委員会として、会員各社の事業工場の現状などを踏まえながら、ダイアパー事業の衛生基準の確保改善のための事業を推進することとした。

拡大技術調査研究委員会名簿 (平成27年7月14日現在)

区 分	氏 名	役 職 及 び 所 属
委員長	鈴木 益 子	東北薬科大学名誉教授
委 員	大神 弘 明	一般社団法人日本食品安全支援機構 副会長
々	大 坂 隆	公益財団法人日本建築衛生管理教育センター 教授
々	中 川 順 一	一般社団法人環境放射能除染学会 理事
々	山 村 尊 房	(特非) 日本水フォーラム 参与
々	高 江 智和理	副理事長：社会福祉法人北海道光生舎 理事長
々	佐 藤 哲 也	専務理事：株式会社ケー・デー・エス 代表取締役社長
々	佐々田 和 男	理事：株式会社アイナックス 代表取締役社長
々	塩 出 攻	理事：株式会社アサヒ製作所 取締役会長
々	三 科 隆	理事：株式会社東京洗染機械製作所 代表取締役社長

ア 第1回 拡大技術調査研究委員会

日 時：平成27年7月14日（火）12：00～14：30

場 所：鉄鋼会館

議 題

- (1) 今後の拡大技術調査研究委員会（仮称）の運営について
- (2) 平成27年度 各種事業の実施について
 - ① 細菌検査事業（夏季・冬季）の実施について
 - ② 自主点検調査の実施について

イ 第2回 拡大技術調査研究委員会

日 時：平成27年12月8日（火）12：00～14：30

場 所：鉄鋼会館

議 題

平成27年度衛生基準自主点検結果の総合評価について 他

2. 広報誌「ほわいと」の発行

人にも環境にも優しい布おむつの普及拡大と、ごみの減量化や環境の保全対策に資する観点から、「広報誌」ほわいと第39号と第40号発行した。

＜配布先＞ 正会員（顧客分を含む）、賛助会員、厚生労働省、
都道府県および各自治体の生活衛生・介護保険・老人保健の各主管課、
看護師・介護福祉士養成施設（専門学校）

第Ⅳ その他事業の推進

1. 貸おむつ類の洗濯契約の業務代行実施事業の運営に関する事項

布おむつ類の供給ラインは、汚物を適正に処理し、布おむつ利用者の快適な生活環境を保持する上で、病院や介護施設等にとっては極めて重要な生命線となっている。

このため、布おむつの絶対的供給ライン確保のための業務代行実施事業は、社会公共の観点からも本会に課せられた役割は大きく、引き続き、各支部長との緊密な連携の下本制度の適切な運営に当たる。

◎ 業務代行実施依頼契約の更新日は、10月1日とし、一括契約書方式による更新事務の手続きを実施した。

【業務代行実施依頼契約の現況と推移】

支部名	平 27.10.1～平 28.9.30		対前年度	平 26.10.1～平 27.9.30		平 25.10.1～平 26.9.30	
	会員数	契約件数		会員数	契約件数	会員数	契約件数
北海道	5	93	0	5	93	5	92
東北	14	138	0	15	138	15	157
関東甲信越	21	1,041	1	21	1,040	21	1,072
東海北陸	13	1,029	21	13	1,008	14	995
近畿	7	1,957	▲10	7	1,967	8	1,981
中国	12	810	▲14	12	824	12	851
四国	6	145	▲7	6	152	6	127
九州	9	515	▲21	9	536	9	551
計	87	5,728	▲30	88	5,758	90	5,826

2. 第10回貸おむつ生産量実態調査の実施

ダイアパー業界における布おむつ類等生産の実態とその経営動向を把握するため、平成26年度に第10回目の調査として正会員及び協力非会員宛て依頼し、平成27年8月に報告書を取りまとめ各会員あて送付した。

(回 答 状 況：括弧内は前回調査)

区 分	調査依頼事業所数 (A)	回答事業所数 (B)	回答率 (B) / (A)
正 会 員	91社 (93社)	81社 (81社)	89% (87%)
非 会 員	10社 (14社)	5社 (5社)	50% (36%)
計	101社 (107社)	86社 (86社)	85% (80%)

第V 法人の運営に関する事項

1. 理事会等の開催

(1) 平成27年5月22日(金) 第76回 通常理事会

於ホテルグランドヒル市ヶ谷 琴の間

- ① 平成26年度事業報告(案)に関する件
- ② 平成26年度収支決算(案)に関する件
- ③ 平成26年度(第29期)監査報告に関する件
- ④ 第44回定時総会の運営に関する件
- ⑤ 事務局長交代に関する件
- ⑥ その他

(2) 平成27年6月16日(火) 役員(理事・監事)会議 第44回定時総会控室

- ① 第44回定時総会の運営について
- ② その他

(3) 平成28年3月17日(木) 第77回 通常理事会

於 ホテルグランドヒル市ヶ谷 琵琶の間

- ① 平成28年度 事業計画(案)に関する件
- ② 平成28年度 収支予算(損益ベース)(案)に関する件
- ③ 第78回理事会・支部長会 および
第45回定時総会の開催(案)に関する件
- ④ 日本ダイアパー事業振興会 創立30周年記念事業の実施に関する件
- ⑤ 平成27年度 会員の退会に関する件
- ⑥ その他

2. 定時総会の開催

平成27年6月16日(火) 第44回定時総会

於 ホテルグランドヒル市ヶ谷 白樺 東の間

(議題)

- ① 平成26年度 事業報告(案)に関する件
- ② 平成26年度 収支決算(案)に関する件
- ③ 上記に対する監査報告に関する件
- ④ 創立30周年記念事業の実施に関する件
- ⑤ 平成27年度事業計画・収支予算の報告に関する件
- ⑥ 理事辞任の報告に関する件

3. 総会懇親会の開催 定時総会終了後開催(賛助会員出席)

<出席> 正会員 : 26社 38名

賛助会員 : 12社 28名 計 66名

4. 監事会の開催

平成27年5月12日(火) 15:00～ 第29期監査 於: 振興会共用会議室

監査事項: 平成26年度事業報告及び収支決算(案)

監査実施者: 唐沢公認会計事務所・飯塚税理事務所

5. 諸案件について理事長等役員とのメールによる打合せ

- (1) 日本テキスタイルサプライ協議会開催の日程調整に関する件
- (2) 平成27年度事業報告及び収支決算案に関する件
- (3) 平成27年度及び平成28年度の理事会・総会開催日程及び運営等に関する件
- (4) 技術調査研究委員会の運営等に関する件
- (5) 平成26年度貸おむつ等生産量の実態調査取りまとめに関する件
- (6) 平成27年度細菌検査事業、自主点検事業の実施に関する件
- (7) 当振興会30周年記念事業に関する件
- (8) 次期役員改選に関する件
- (9) 平成28年度事業計画及び収支予算案に関する件、等

6. 会員名簿の作成配布

平成27年度も、10月1日現在の会員名簿を作成した。

<配布先> 正会員、賛助会員、各支部、役員、委員、関係団体、
厚生労働省、都道府県および各自治体の生活衛生課

7. ホームページによる情報提供

一般社団法人へ移行と同時に、本法人のアドレス（URL）を <http://www.jdp.or.jp> とし、電子公告による情報を提供している。

◎平成27年度中の アクセス件数 8,865 件

パソコン版： 6,764 件（前年度 4,744 件）

スマートフォン版： 2,101 件（平成27年5月より開設）

8. その他 日本テキスタイルサプライ協議会（4団体協議会）の運営に関する事項

（1）日本テキスタイルサプライ協議会について

◎平成27年度会長・理事長及び専務理事等会議の開催

平成27年5月1日（金） 16：30～ KKRホテル東京

〔協議会議題〕

（ア）平成26年度事業報告及び決算報告について

（イ）平成27年度事業計画（案）及び予算（案）について

（平成27年度リネンサプライ業技能実習講習会実施計画について）

（ウ）企画委員会からの提案について

（エ）会長の改選について

（オ）その他

（2）リネンサプライ業技能実習講習会

平成27年度リネンサプライ業技能実習講習会開催状況

◎本会会員の受講状況 （第6回より、賛助会員へも開催案内を通知した）

（ ）は前年度

第5回上級：東京会場 6月25～26日 受講者： 9名（ 5名）

第6回初級：東京会場 10月15日 受講者： 20名（13名）

うち1名賛助会員

大阪会場 10月27日 受講者： 7名（10名）

うち1名賛助会員

第6回中級：東京会場 3月 7～ 8日 受講者： 8名（ 6名）

大阪会場 3月17～18日 受講者： 3名（ 4名）

うち2名賛助会員

9. 本部からの発簡文書等

(発簡番号順)

No.	年 月 日	日 付 振 込 ・ 収 入 号	文 書 標 題 (件名)	宛 先
1	27. 4. 10	1	平成 27 年度 年会費のご請求について	正会員
2	27. 4. 3	2	第 5 回リネンサプライ技能実習講習会（上級）の開催について	〃
3	27. 4. 15	(事務連絡)	細菌検査の実施について（送付先確認）	検査受検会員
4	27. 5. 1	3	広報誌「ほわいと」（第 39 号）の送付について	役員・関係先 他
5	27. 4. 24	4	平成 26 年度 会計業務監査の実施について	監事
6	27. 4. 28	5	第 76 回通常理事会並びに支部長会の開催について（ご案内）	役員
7	27. 5. 25	6	平成 27 年度定時総会懇親会の開催について（ご案内）	賛助会員
8	27. 5. 29	7	第 44 回定時総会の開催について（ご案内）	正会員
9	〃	8	役員会議及び第 44 回定時総会の開催について（ご案内）	役員
10	27. 6. 19	9	平成 27 年度賛助会費ご請求について	賛助会員
11	〃	1 0	「ほわいと」第 39 号広告料のご請求について	広告掲載賛助会員
12	〃	1 1	平成 27 年度総会懇親会の会費請求について	賛助会員
13	27. 7. 1	1 2	平成 27 年度支部連絡窓口設置費の請求等について	各 支部長
14	27. 6. 8	1 3	平成 27 年度拡大技術調査研究委員会（仮称）の開催について	委員
15	27. 7. 14	1 4	平成 27 年度(夏季)貸おむつ官能検査及び細菌検査実施について	受検会員
16	27. 7. 28	1 5	平成 27 年度ダイアパー衛生基準自主点検調査事業の実施について	各 支部長
17	〃	1 6	平成 27 年度おむつ類の業務代行実施依頼契約の更新について	正会員
18	〃	1 7	〃 事務手続きについて	各 支部長
19	27. 8. 18	1 8	平成 27 年度自主点検調査事業の実施について（講習会案内）	各 支部長
20	〃	1 9	〃	正会員
21	27. 8. 20	2 0	講師派遣について（お願い）	厚労省生活衛生課
22	〃	2 1	平成 27 年度おむつ細菌検査に係る再検査の実施について	再検査会員
23	27. 8. 24	2 2	平成 27 年度おむつ細菌検査の成績書の送付について	合格会員
24	27. 9. 1	2 3	第 6 回リネンサプライ技能実習講習会（初級）の開催について	正会員+賛助会員
25	27. 9. 25	2 4	平成 27 年度おむつ類業務代行実施引受承諾書の送付について	正会員
26	〃	2 5	平成 27 年度会員名簿の作成について（お願い）	正会員+賛助会員
27	27. 9. 24	2 6	平成 26 年度おむつ生産量調査報告書のご送付について	正・賛助会員他
28	27. 9. 10	2 7	平成 27 年度夏季の細菌検査の結果について（お知らせ）	各 支部長
29	27. 9. 15	(事務連絡)	自主点検講習会の資料送付	欠席点検委員

No.	年 月 日	日ダ振発・収第 号	文 書 標 題	宛 先
30	〃	(事務連絡)	自主点検表 送付の件	点検委員
31	27. 10. 1	2 8	平成 27 年度おむつ類業務代行実施依頼施設件数確定について	各 支部長
32	27. 9. 28	2 9	平成 27 年度細菌検査（再検査）の成績書送付について	再検査受検会員
33	27. 10. 9	3 0	〃	〃 支部長
34	〃	3 1	〃 結果について（セレウス菌）	該当会員
35	27. 10. 23	(事務連絡)	旅費等振込先のご確認について	技術調査研究委員
36	27. 11. 5	(〃)	旅費等振込についてのお知らせ	〃
37	27. 11. 1	3 2	広報誌「ほわいと」（第 40 号）の送付について	会員・厚労省他
38	27. 11. 11	3 3	「会員名簿」送付について	〃
39	27. 11. 16	3 4	広報誌「ほわいと」（第 40 号）広告料ご請求について	広告掲載賛助会員
40	27. 11. 17	3 5	平成 27 年度自主点検調査事業に係る補助金の交付について	各 支部長
41	27. 11. 20	3 6	〃 第 2 回拡大技術調査研究委員会の開催について	研究委員
42	27. 11. 27	(事務連絡)	〃 〃 の資料送付について	委員
43	27. 12. 11	3 7	第 6 回リネンサプライ講習会（中級）の開催について	正・賛助会員
44	27. 12. 25	<メール>	今後の日程連絡	役員
45	28. 1. 14	3 8	平成 27 年度グイパ-衛生基準自主点検調査事業の実施結果について	正会員
46	〃	3 9	〃	支部長
47	28. 1. 15	4 0	〃 及びその改善について（改善要望書）	改善要望会員
48	〃	4 1	〃 改善要望会員に対する支援について（お願い）	〃 当該支部長
49	28. 1. 18	4 2	平成 27 年度(冬季)貸おむつ官能検査及び細菌検査実施について	受検会員
50	28. 2. 9	4 3	第 77 回通常理事会の開催について（ご案内）	役員
51	〃	(事務連絡)	30 周年記念行事等の日程のお知らせ	正・賛助会員
52	28. 3. 1	4 4	平成 27 年度(冬季)貸おむつ細菌検査の結果通知並びに再検査実施について	再検査受検会員
53	28. 3. 2	4 5	〃 成績書送付について	受検会員
54	28. 3. 18	4 7	創立 30 周年記念式典等への出席調査について（ご依頼）	正・賛助会員
55	28. 3. 22	4 8	平成 27 年度会計及び業務監査の実施について（お願い）	監事
56	28. 3. 23	4 9	平成 27 年度(冬季)貸おむつ細菌検査の結果について（お知らせ）	支部長
57	〃	5 0	平成 27 年度(冬季)貸おむつ細菌検査（再検査）成績書送付について	再検査受検会員
58	〃	5 1	理事候補者の推薦について（お願い）	支部長
59	〃	5 2	次期役員（理事・監事）の就任について（お願い）	理事・監事